

平成19年度 事業計画書

I 保存普及事業（寄附行為 第4条第1号該当）

所要経費 5,100千円

（1）鉄道遺産等普及事業

明治26年(1893)横川・軽井沢間に官設鉄道が開通して以来114年余に亘り育まれてきた鉄道文化は、今多くの重要な施設と人材を残している。めがね橋や旧丸山変電所などの重要文化財だけではなく、ED42やEF63等の電気機関車に代表されるハード部分の遺産と、旧国鉄職員に代表されるソフト部分の遺産も、当該地域には残されている。

また、本年1月23日には絹産業群の関連施設として碓氷峠鉄道施設が世界遺産の国内候補地として指定された。これらの豊富な遺産を活用し、広く情報収集を行い、定期的に「紀要」を発行する。この「紀要」の積み重ねにより、碓氷峠文化の集成を目指していく。

甦る碓氷線 「鉄路が峠を越えた 一峠の鉄路を支えた人々 No.8一」

（2）情報発信事業（寄附行為 第4条第2号該当）

① 碓氷峠を紹介する資料の発行

歴史と自然の豊かな碓氷峠を広く紹介するための資料とともに碓氷峠を散策するガイドブックとしても役立つ資料発行を行う。

峠ウォッチング「碓氷線絵地図」

② ホームページによる情報提供

インターネットのホームページを利用し、碓氷峠周辺の情報を提供する。

（3）交流事業（寄附行為 第4条第2号該当）

① 遺産とふれあう交流事業「碓氷線ウォーキング」の開催

絹産業群の世界遺産登録の候補地に指定されたのめがね橋や丸山変電所等の碓氷峠鉄道施設や、旧中山道、碓氷関所、坂本宿等の街道遺産や碓氷湖などの自然景観を見ながら当時のエピソード等を聞き「峠の歴史」にふれてもらうため、アートの道ウォーキングトレイルや自然遊歩道を利用してウォーキングを実施する。旧国鉄職員等の同行により身近な歴史を体感していただく。

「碓氷線を訪ねて」 5月並び10月 各5回 計10回開催

② 地域ふれあい塾の開催

自然あふれる当地域の特性を生かし、都会と農村の人々のふれあいの場としてくつろぎの郷を活用し、地元の人達を講師に招き体験教室（郷土料理・木工制作・押し花等等）を開催し当地域のすばらしさを体験していただく。

③ 第7回碓氷紅葉祭俳句大会の開催

碓氷峠は古来より、紅葉の美しさでも知られ、唱歌「もみじ」の作詞の場でもある。その峠の四季の美しさを俳句で表現することにより、峠の自然並

に歴史などについて理解を深めてもらう。

公 募・俳句大会 11月3日

④ 碓氷峠鉄道文化むら友の会の運営

財団の趣旨に賛同される方から会費（個人2,000円）を募り「友の会」の運営を行う。

会員には、

入園料の割引（20%）・EF63電気機関車運転体験受講料の割引。

機関誌「とうげ」の配布。「A4版 4回発行（No.28～No.31）」
ボランティア活動の参加等

⑤ 碓氷峠に関連する各種事業への協力

関係機関等で実施する碓氷峠に関わる諸事業に協力する

⑥ 安中市民の憩いの場とし市内居住者の交流館（峠の湯）利用者の利便を図る。

☆ 70歳以上の高齢者を対象に熟年割引優待券「入館料（3時間）200円」12枚を配布する。

☆ 市内居住全世帯へ世帯別割引優待券「入館料（3時間）大人300円・小人200円」10枚を配布する。

⑦ 福祉シャトルバスの運行事業

交通手段を持たない高齢者等を対象に定期的にシャトルバスを運行し、交交流館【峠の湯】の利用促進と住民福祉の向上を図る。

II 公共施設の管理運営事業（寄付行為 第4条第3号該当）

（1）碓氷峠鉄道文化むら管理運営事業

所要経費 131,020 千円

① 「資料館・展示館・屋外展示場及び付帯施設等」の適切な管理運営の実施。

☆ 施設及び設備等の点検修理、並びに屋外展示車両の塗装及び修理等の実施。

☆ 園内及び駐車場・バス等乗務員休憩室の清掃（毎日）等の実施。

② トロッコ列車「シェルパくん」の運行管理事業

鉄道文化むらから交流館（峠の湯）間に園内遊具としてトロッコ列車を運行し両施設利用及び碓氷峠周辺の観光の促進を図る。

☆ 12月から2月までの期間は入園者等の状況により運行。

☆ 3月から10月までの期間は土曜日・日曜日・祝日に1日5往復の運行。
但し、春休み・夏休み・ゴールデンウィーク期間は毎日運行
30人以上の団体については平日でも運行を行う。

③ 2ft蒸気機関車・DL機関車「あぶとくんの」運行管理事業

☆ 1日13回の運行（午前6回・午後7回）。

- ④ ミニSL・ファミリー列車の運行管理業務
☆ ミニSL【午前9時より10分間隔で毎日運行（12時～13時の間は除く）】。
☆ ファミリー列車【ミニSL運行線を使い土曜日・日曜日・祝日の12時～13時15分の間に運行を行う。】
但し、春休み・夏休み・ゴールデンウィーク期間は毎日運行
- ⑤ 記録映画、映像の上映会
鉄道の変遷を理解してもらうため、鉄道に関わる貴重な記録映画および貴重な映像を上映する。
- ⑥ 鉄道記念日等のイベント実施。季節のイベント、キャンペーンの実施。
- ⑦ 矢の沢川親水公園管理事業
☆ 草刈り・ゴミ拾い等の清掃を実施。

(2) 碓氷峠の森公園交流館【峠の湯】管理運営事業

所要経費 110,960 千円

- ① 交流館【峠の湯】の適切な管理運営の実施。
☆ 運営事業の実施。
☆ 施設及び設備等の点検修理の実施。
- ② 送迎バス等の運行事業
地域住民の交流館利用促進を図るため、団体利用者等の送迎バスの運行を行う。
- ③ 季節のイベント、キャンペーンの実施。
☆ 鯉のぼり・節句人形等の展示。
☆ 駄菓子屋「らせん屋」開設。
☆ クリスマスイベント・キッズコーナー等の開設
☆ チャリティー抽選会（年2回）
☆ 年末年始特別営業の実施。
☆ 県民の日入館料割引及びソフトドリンクサービスの実施。
- ④ 碓氷峠の森公園管理業務
公園内の適切な管理運営を実施する。
☆ 草刈り及びゴミ拾い等の実施。
☆ 樹木等の剪定（年1回）の実施。
☆ 遊具・ベンチ等の点検及び修繕等の実施。
- ⑤ 屋外公衆トイレ管理業務。
公衆トイレ2棟の清掃（毎日）等の管理業務の実施。

(3) 碓氷峠の森公園「くつろぎの郷」管理運営事業

所要経費 19, 320千円

- ① 宿泊滞在施設「コテージ7棟」の適切な管理運営を実施する。
- ② 体験実習館並びに屋内交流広場・四阿の適切な管理運営を実施する。
- ③ 施設及び設備等の点検修理の実施。
- ④ 駐車場及び園内の草刈り・樹木等の剪定等の清掃の実施。
- ⑤ 季節のイベント、キャンペーンの実施。